

Hi, friends 1 Lesson 3 第2時

6 本時の学習 (2/4)

(1)本時のねらい : 1~20の言い方に慣れ親しみ、数の尋ね方を知る。

(児童のめあて… 例: 1~20までの数をたくさん言おう!)

(2)評価規準 ○1~20の数を聞いたり言ったりしている。(外国語への慣れ親しみ)

(3)展開

過程	児童の活動	学級担任の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ) (慣) (気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start!” ○ジェスチャーしながらあいさつ	“Let’s start!” “How are you?”	
導入	○P10【Let’s Play 1】 じゃんけんゲーム ・一斉に先生とじゃんけんをし、勝ち負けを表に記入する。10回勝負後、勝った数を英語で言う。	・児童と10回じゃんけんをする。勝ち(○)負け(×)あいこ(△)を表に記入させ、勝った数を英語で言わせる。	
展開	○本日のめあてを知る。 ○1~20の言い方を復習する。 ・P.10 じゃんけんゲームの表を見て1回目と2回目を足した勝ちの数を数える。 ・先生のをリポートして自分の勝ちの数の言い方を知る。 ・勝ちの数を英語で言う。 ○ビンゴゲーム ・1~20の中から16個の数字を選んでカードに書く。 ・先生の言った数字をカードに書いていけば消していく。 ・タテ横ナナメいずれか4マスそろえば「ビンゴ!」と言う。 ・ビンゴの数を英語で数える。 ○どんなやりとりをしているかな。 ・英語を聞き、どんな話をしているか考え、発表する。 ○P.12【Let’s Chant】 How many balls? ・リズムに合わせて、英語で数を数える言い方に慣れる。 ○P.11【Let’s Play 2】 ・先生に尋ねられた物がいくつあるか考え、英語で答える。 ・デジタル教材を聞いて、一緒に数え、答え方を知る。	・本日のめあてを伝える。 ・P.10 の表の1回目と2回目を足した○(勝ち)の数を数えるよう伝える。 ・児童にリピートするように伝え、11~20の数を言う。 ・○(勝ち)の数を英語で言うよう伝える。 ・ビンゴシートを配付する。 ・1~20の中から数字を選んで16マスのカードに1つずつ書き入れるよう指示する。(同じ数字は書かない) ・児童全員が書き終わったら1~20の数を順不同に言っていく。 ・いくつビンゴになったか確認する。 ・話の内容を予想しながら聞くよう伝え、P.13 ロールプレイングスキットのモデルスキットを聞かせる。 ・予想を発表させる。 ・デジタル教材を聞かせる。 ・How many ○○s?と問いかける。 ・数字だけで答えるのを“~○○s”と言い直し、答え方に慣れさせる。 ・デジタル教材を聞かせる。	(慣)1~20までの数を聞いたり、言ったりしている。 < 行動観察 > ・両手は頭の上に置くよう指示しておくといひ。 ・何回か繰り返した後、最初にキーナンバーを言うなど児童の集中を高めるように工夫する。 ☆教材③Number Bingo シート(4×4) ・言った数字を黒板に書いていくと児童が確認しやすい。 ・英語では s がつく(ことが多い)ことに気づかせる。 ・日本語では物によって数え方が異なることに気づかせる。(~本、~個、~台など)
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish.”	○ふり返しカードを配付。 何人かに発表させた後、回収する。 “Let’s finish.”	☆ふり返しカード

